

# 博士経験はコンサルティング業務に役立つのか？

---

**MRI** 三菱総合研究所

2022年9月10日

フロンティア・テクノロジー本部  
主任研究員 河合 毅治

# 本講演でお話しすること

---

- 自己紹介
- 三菱総合研究所における博士経験者の状況
- 社会人博士のメリット・デメリット
- コンサルティング業務において役立つ博士経験

# 自己紹介

---

河合 毅治(かわい たけはる)

- 2012年10月 東北大学大学院工学研究科  
技術社会システム専攻 博士後期課程編入学
- 2020年9月 同修了  
「特許指標を用いた研究開発成果の収益ラグ構造の時系列的変化  
及び産業分類間比較に関する実証的研究」
- 1992年4月～ 株式会社三菱総合研究所  
現在 フロンティア・テクノロジー本部 主任研究員
- 2021年4月～9月, 2022年4月～  
東北大学大学院工学研究科 非常勤講師

# 株式会社三菱総合研究所の概要

- 設立年月日: 1970年(昭和45年)5月8日
- 事業概要: シンクタンク・コンサルティングサービス
- 資本金: 63億3,624万円
- 社員数(単体): 1,021名(2021年9月30日現在)
- 売上高: 403億円(2021年9月期)

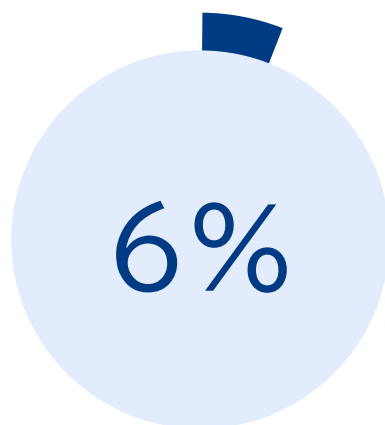


<https://www.mri.co.jp/>

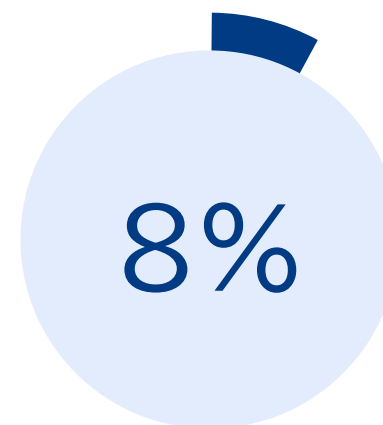
# 博士取得者の状況

- 博士取得者の比率はそれほど高くない
- 社会人になってからの博士取得者が一定数いる

新入社員の  
博士取得者比率



在籍者中の  
博士取得者比率



# 社会人博士のメリット

---

- 将来の心配が少ない
  - 経済的な心配が少ない
  - 就職の心配が少ない

# 社会人博士のデメリット(1)

---

- 時間制約が大きい
  - 業務との両立
  - 生活との両立
- 勤務先からのサポートに左右される
- 物理的距離の影響を受ける
- 指導教員・研究室の方針を考慮する必要がある

# 社会人博士のデメリット(2)

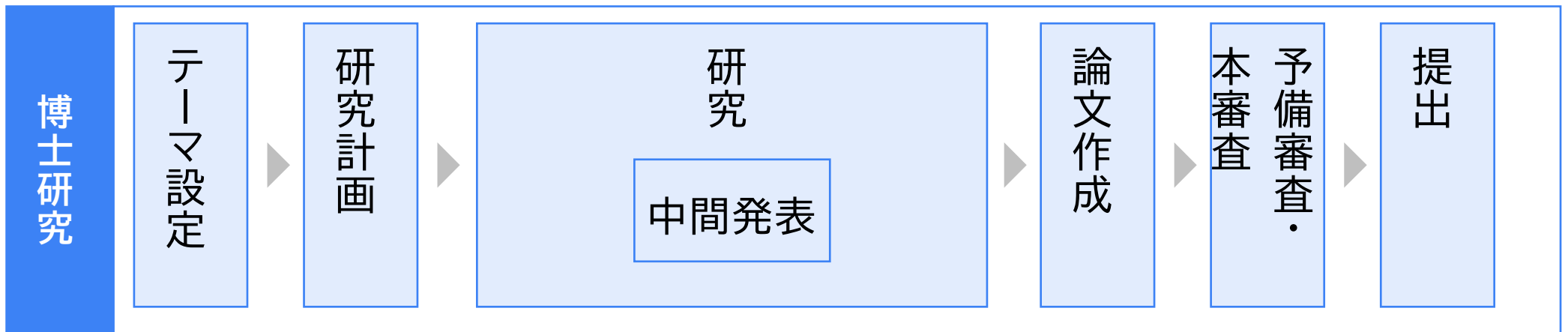
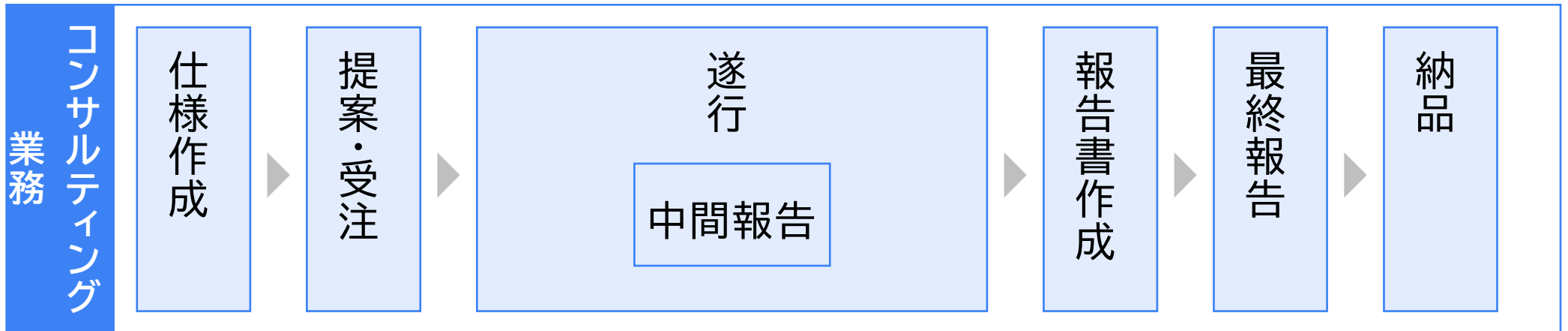
- 研究テーマが制約される
  - 時間的な制約がある
  - 業務との適切な距離を取る必要がある





# コンサルティング業務と博士研究との類似点

- どちらも「プロジェクト」である。



# コンサルティング業務と博士研究との相違点

- 説明力重視か、論理性重視か

- コンサルティングは説明力 > 論理性、博士研究は説明力 = 論理性
- 「報告書と論文は異なる」

- 「ゴールを動かせる」余地はあるか

- コンサルティング業務は予想された結論に向かって情報を収集・分析すること
- 博士研究は予想された結論とならなくても「なぜ思った通りにならないか」という研究にすることができる

# コンサルティング業務に役立つ博士経験



- プロジェクト管理能力
- プロジェクトの遂行能力
- 文書作成能力  
(筋道の通った文書・長い文書)
- 「専門外から専門家になる」  
能力
- 「歴史を知る」能力



- 研究分野の専門性
- 人的ネットワーク

# まとめ

---

- 博士経験はコンサルティング業務に役立つ
- ただし、「役立つ」能力はアカデミアとは異なる部分がある
- 社会人課程の選択肢もあるが異なる大変さがある

未来を問い続け、変革を先駆ける

**MRI** 三菱総合研究所